

成人の風しん予防接種

1962年4月2日～1979年4月1日生まれ成人男性 風しんクーポン券

種類	対象者	受けられる場所
風しん抗体検査 クーポン券で無料	2019年度以降、クーポン券を使って風しん抗体検査をしていない人。クーポン券を持参の上で受ける。事前に職場健診担当や医療機関へのご連絡をお勧めします。	職場健診 全国の実施医療機関(厚生労働省ホームページ参照)
MR(麻しん風しん)予防接種 第5期 クーポン券で無料	風しん抗体価が一定の基準より低い場合に接種。(昨年度、クーポン券での風しん抗体検査が低かったが、まだ接種できていない人は、クーポン券発行予定)	全国の実施医療機関(厚生労働省ホームページ参照)

※有効期限が2024年2月以前のクーポン券は使用できません。今年度に発送されたクーポン券をご使用ください。クーポン券は5月頃にご自宅に郵送予定ですが、それまでに必要な方は別途発行いたしますので、健康推進課までご連絡ください。今年度で終了予定の事業です。

成人の風しんワクチン費用助成

対象者	申請に必要なもの
①～③のいずれかに該当し、かつ④～⑤のいずれかに該当する人 ①妊娠を希望する女性 ②妊娠を希望する女性の配偶者などの同居者 ③風しんの抗体価が低い妊婦の配偶者などの同居者 ④滋賀県風しん抗体検査を受け風しんに対する免疫が不十分と判断され、医師から風しんワクチンの接種を推奨された人 ⑤過去に受けた風しん抗体検査の結果、風しん抗体価がHI法で16倍以下相当だった人。(ただし、妊娠している女性は除く。) ※成人男性のクーポン券での予防接種に該当しないが、上記の条件に該当する人も対象となります。 ※費用助成は生涯に1回のみです。	接種費用の7割に相当する額(1円未満の端数を切り捨てた額)。ただし1人1回に限り、7,000円を限度とする。 ・風しん予防接種と分かる医療機関等の領収書 ・滋賀県風しん抗体検査結果が分かるもの(「滋賀県風しん抗体検査結果書」)または過去の風しん抗体検査結果がわかるもの(母子健康手帳等の妊婦健診結果等) ・振り込み先が確認できるもの(通帳の写しなど)

子どもの定期予防接種(対象年齢内であれば無料)

持ち物

母子健康手帳(親子手帳)、健康保険証、赤ちゃん手帳の予診票(無い場合は医療機関にお問い合わせください。)

種類	対象年齢(無料)	望ましい(標準的な)接種時期・接種間隔・注意事項など	接種回数
五種混合 ※1 ジフテリア・百日咳・ポリオ・破傷風・ヒブ	生後2か月～7歳6か月未満	<生後2か月～7か月未満で接種を開始(標準的)> 初回接種:4週間(医師が必要と認めた場合には3週間)から8週間までの間隔をおいて3回 追加接種:初回接種終了後から6か月から18か月までの間隔をおいて1回 四種混合ワクチンとヒブワクチンが統合されました。新たに接種される場合は、標準的には五種混合ワクチンになります。	4回
小児の肺炎球菌	生後2か月～5歳の誕生日前日まで ※接種開始時期により接種回数が異なります。	<生後2か月～7か月未満で接種を開始(標準的)> 初回接種:27日以上の間隔で、2歳まで(1歳までが望ましい)に3回接種 追加接種:3回目接種後60日以上あけ、1歳の誕生日以降(1歳3か月までが望ましい)に1回接種	4回
		<生後7か月～1歳の誕生日前日までに接種を開始する場合> 初回接種:27日以上の間隔で、2歳まで(1歳までが望ましい)に2回接種 追加接種:2回目接種後60日以上あけ、1歳の誕生日以降に1回接種	3回
		<1歳～2歳の誕生日前日までに接種を開始する場合> 60日以上の間隔をあけて2回接種	2回
		<2歳～5歳の誕生日前日までに接種を開始する場合>	1回

種類	対象年齢(無料)	望ましい(標準的な)接種時期・接種間隔・注意事項など		接種回数
B型肝炎	1歳の誕生日前日まで	1回目:生後2か月以降 2回目:1回目接種から27日以上の間隔をあける 3回目:1回目接種から139日以上の間隔(標準的には1回目接種から20~24週の間隔)をあけ、1歳の誕生日前日までに接種		3回
ロタウイルス ※1価か5価のいずれかを選択して接種	1価(ロタリックス): 生後6週0日から24週0日まで	1価(ロタリックス): 生後6週0日から初回接種(14週6日までが望ましい)を開始し27日以上の間隔をおいて生後24週0日までに2回接種		2回
	5価(ロタテック): 生後6週0日から32週0日まで	5価(ロタテック): 生後6週0日から初回接種(14週6日までが望ましい)を開始し27日以上の間隔をおいて生後32週0日までに3回接種		3回
BCG	1歳の誕生日前日まで	生後5か月~8か月未満		1回
麻しん風しん 二種混合 (MR)	1期:1歳~2歳の誕生日前日まで	1歳の誕生日を過ぎたらなるべく早く受けましょう	麻しん(はしか)、風しんのいずれかにかかった場合でも、混合ワクチンで接種が可能です。	1回
	2期:小学校就学前の1年間(年長児クラス)	接種期間は、2024年4月1日~2025年3月31日まで		1回
水痘 (水ぼうそう)	1歳~3歳の誕生日前日まで	1回目:1歳~1歳3か月 2回目:1回目終了後、6か月~1年あけて接種		2回
日本脳炎	1期:生後6か月~7歳6か月未満	初回接種:標準3~4歳 6日以上28日の間隔で2回接種 追加接種:標準4~5歳 2回目から6か月以上おおむね1年あけて1回接種	※2004年4月2日~2007年4月1日生の人は、20歳の誕生日の前日までの間、未接種の回数分(第1期、2期)の接種が可能です。	3回
	2期:9歳~13歳の誕生日前日まで	9歳~10歳の誕生日前日まで(小学3~4年生が目安)		1回
ジフテリア破傷風 (DT)二種混合	11歳~13歳の誕生日前日まで	11歳~12歳の誕生日前日まで(小学校5~6年生が目安)		1回
ヒトパピローマウイルス(子宮頸がん)	小学6年生~高校1年生相当の女子	標準 中学1年生の時期に2・4・9価のいずれかのワクチンを接種 ①2価:1か月の間隔をおいて2回目接種した後、1回目接種から6か月の間隔をおいて3回目接種(標準の接種間隔で接種が難しい場合、2回目は1回目から1か月以上あけて、3回目は1回目から5か月以上かつ2回目から2か月半以上あけて接種) ②4価・9価:2か月の間隔をおいて2回目接種した後、1回目接種から6か月の間隔をおいて3回目接種(標準の接種間隔で接種が難しい場合、2回目は1回目から1か月以上あけて、3回目は2回目から3か月以上あけて接種) ※キャッチアップ対象者は令和7年3月31日までの接種分が公費(無料)接種できます。そのため、8月頃までに1回目の接種ができるようご調整ください。		3回
	キャッチアップ接種対象者:1997年度から2007年度生まれの女性で、過去にHPVワクチンの接種を合計3回受けていない方	小学6年生から15歳の誕生日の前日までの女子で9価を接種する場合 1回目の接種から6か月以上の間隔をおいて2回目を接種(標準の接種間隔で接種が難しい場合、2回目は1回目から少なくとも5か月以上あけて接種) ※・15歳未満の方で3回接種の希望する場合は3回接種可能です。 ・15歳未満で1回接種していれば、2回接種で接種完了となります。		2回

※1 令和6年4月1日から、ヒブワクチン・四種混合ワクチンは五種混合ワクチンに統合されました。ヒブワクチン・四種混合ワクチンを既に接種している方は、引き続き同じワクチンの接種を受けてください。